

授業概要

この講座では、小学校で行われる体つくり運動、器械運動、陸上運動、ボール運動、表現運動の実技を行い、授業の指導場面で師範することできる基礎的な技術を学ぶための指導を行う。また、指導計画案を作成し、実際に指導する活動を通して、実践的な指導力を身につけるための指導を行う。

授業計画

第1回	オリエンテーション～授業の進め方について～
第2回	体つくり運動
第3回	器械運動①（マット運動）
第4回	器械運動②（鉄棒運動）
第5回	器械運動③（跳び箱運動）
第6回	陸上運動①（短距離走・リレー）
第7回	陸上運動②（ハーダル走）
第8回	陸上運動③（走り幅跳び・走り高跳び）
第9回	ボール運動①（ゴール型）
第10回	ボール運動②（ネット型）
第11回	ボール運動③（ベースボール型）
第12回	表現運動①（フォークダンス）
第13回	表現運動②（リズムダンス）
第14回	模擬授業①～導入の工夫～
第15回	模擬授業②～展開～

到達目標

- ・体つくり運動の意義を理解し、発育段階に即した指導方法について理解を深める。
- ・器械体操、陸上運動、ボール運動、表現運動の基礎的技術や技能を習得し、指導計画の作成につなげることができる。

履修上の注意

- ・必ずジャージなどの体操服に着替え、体育館シューズを用意すること。
- ・髪の長い者は、まとめること。
- ・やむを得ない場合、20分以内の遅刻を認める場合がある。それ以降は、欠席として取り扱う。
- ・遅刻3回で欠席1回と同様の扱いをする。

予習・復習

- ・予習…シラバスを確認し、授業内容についてのイメージを持つ。
- ・復習…授業で学んだ内容を課題提出用シートにまとめる。

評価方法

- ・授業での取り組み（30%）
- ・模擬授業（30%）
- ・課題（40%）

テキスト

特に、指定しない。